

平成25年度議会評価対象事業の予算措置等の状況

資料 1

市評価段階 A: 拡大、B: 現状維持、C: 縮小、D: 休止、E: 段階的に廃止、F: 即廃止(完了)
(千円)

NO	事務事業名	担当課	事業内容	市 評価	議会 評価	議会評価理由	実施状況コメント	H26年度 当初予算	H25年度 当初予算	増 減
1	介護給付適正化指導等事業	高齢介護課	介護給付の適正化を図るため、居宅サービスの要となる指定居宅介護支援事業所(ケアプランセンター)に対する指導を行う。 市内指定居宅介護支援事業所に対して、講師を招聘し1事業所に対して2回ヒアリングを行い、研修も実施する。	A	拡大	適正化を図るためには、職員体制の確立。事業所への適正化指導の強化。	ヒアリングは30事業所を対象に実施する。研修は介護サービス事業者点検事業にて実施する。	3,310	2,760	550
2	乳幼児医療費助成事業	子育て支援課	乳幼児医療費助成事業として、小学校就学前までの乳幼児(出生の日から6歳に達した日以後における最初の3月31日までにある者)の入院通院費及び入院食事療養費の助成を行っている。	A	拡大	市の事業としては現状維持と考えるが、国・府に対して制度の充実を求めるべきである。	入院分の対象者を、就学前から中学卒業まで拡大する。平成26年度より事務事業名を「子ども医療費助成事業」とする。なお、府において制度拡充を検討中であり、さらなる充実を要望している。	142,518	108,905	33,613
3	交通安全教育事業	道路公園課	交通安全教室、交通安全に関する各種講習会の開催。警察等と連携のもと、交通安全対策を図る。各種団体と連携・協力のもと交通安全運動を展開し、交通安全思想の普及や意識の高揚を図り、交通安全の推進と交通事故抑止に努める。	B	現状維持	交通安全に関する知識の普及と交通安全意識の高揚を図るために、交通安全推進事業に積極的に取り組むべき。	全小学校をはじめ、幼稚園、保育所における安全教室を継続して実施する。	1,278	1,271	7

NO	事務事業名	担当課	事業内容	市 評価	議会 評価	議会評価理由	実施状況コメント	H26年度 当初予算	H25年度 当初予算	増 減
4	教育支援事業	学校教育課	不登校児童・生徒対策のために退職教員による電話相談、臨床心理士による面接相談を行うことを目的として教育支援センターを設置し以下の活動を通じて、サポートするとともに学校と家庭との連携を図る。 ①自主活動(教育支援センター「さわやかルーム」、「シャイン」、「相談室わかば」への通所) ②教育相談活動 ③訪問活動、登校支援(メンタルフレンドの派遣) ④保護者支援活動 ⑤研修活動など ⑥ソーシャルスキルトレーナー配置	B	現状維持	不登校、いじめ等増加傾向にある中、さらなる事業の充実を求める。	自主活動において、集団対応から個別対応まで、様々な支援を要する状況となってきたことから、特に個別対応の充実を図っていく。	16,021	16,021	0
5	史跡等保存事業	教育総務課	史跡等保存事業として以下の業務を実施している。 ①国史跡日根荘遺跡の適切な保存と管理を行うための行政指導業務 ②大規模開発等の事業者(部局)との文化財保存との共存を図る協議等 ③国史跡日根荘遺跡と文化的景観にかかる調査・普及(暫定活用含)等事業 ④日根荘の文化的景観の保存活用及び国重要文化的景観選定にかかる業務 ⑤泉佐野市日根荘の里大木地区景観計画審議会にかかる事務 ⑥指定地の所有者に対して有効な保存と管理についての行政指導 ⑦文化的景観と関連する景観法に基づく景観計画策定及び条例規則にかかる業務	A	拡大	泉佐野市の歴史ある文化財を広く市民に伝える努力が必要である。本市の観光推進事業の一環として連携を密にして取り組むべきである。	日根荘遺跡の整備方法等を検討する史跡日根荘遺跡調査・整備委員会の設置と文化的景観簡易案内を作成する。史跡日根荘遺跡の整備については、史跡日根荘遺跡整備事業にて実施する。(9,522千円)	1,324	1,265	59
6	乳児家庭全戸訪問事業	保健センター	4か月までの乳児がいる家庭を助産師等の専門職員により全戸訪問し、育児等に関する情報提供や指導を行う。	B	現状維持	子どもの命がかかっているため、事業のさらなる充実を望む。	子どもの健やかな発育環境を整えていくためには重要な事業であり、継続して実施する。不在等の家庭に対するフォローを行い、全戸確認を行っていく。	2,672	2,678	△ 6

NO	事務事業名	担当課	事業内容	市 評価	議会 評価	議会評価理由	実施状況コメント	H26年度 当初予算	H25年度 当初予算	増 減
7	給付事務事業	国保年金課	レセプト点検・過誤調整・返納金・第三者行為求償、高齢受給者証および限度額適用認定証の交付、療養費・高額療養費申請・支給及びそれらに伴う窓口事務など国民健康保険に関する処理業務を行う。	B	現状維持	レセプト点検の強化、ジェネリック医薬品の推進でさらなる事業の充実を図る。	制度改正に伴う電算システム改修委託料の臨時的増。(12,285千円) ジェネリック医薬品差額通知によりジェネリック医薬品の推進を進める。	27,253	14,961	12,292
8	国際交流推進事業	市民協働課	中国上海市徐匯区(S59～、H6友好都市提携)、中国上海市宝山区(S62～農業交流)、オーストラリア・クイーンズランド州サンシャインコースト市(H12～青少年海外研修事業をきっかけとして友好交流)、モンゴル国トゥブ県(H25～友好交流)各都市との友好交流を行う。友好関係にある都市とは、職員の相互訪問も実施。 サンシャインコースト市からは、泉州国際市民マラソンにおいて、友好都市ランナーを招聘。また、市民を対象とした各種の国際交流事業の企画・実施、並びに地域在住外国人への日本語学習支援等をNPO法人泉佐野地球交流協会に委託し、本市の国際化・国際交流の推進を図る。	A	拡大	海外研修事業も必要だが市民、民間レベルでの交流事業での充実も図るべきである。	平成26年度より、「国際交流推進事業(市民協働課)」と「国際交流推進事業(学校教育課)」にて、事業を展開する。 【市民協働課】 友好都市交流の推進として、サンシャインコースト市及びモンゴル国トゥブ県からの代表団の受入れを行う。 【学校教育課】 マラソンランナーによる交流として、サンシャインコースト市ヘランナーの相互派遣とモンゴル国トゥブ県からランナーの受入れを行う。また、新規に文化交流として、サンシャインコースト市の小学生との絵画交流を行う。	(市民協働課) 3,815	3,661	2事務事業合計額(5,986)との増減額 2,325
							(学校教育課) 2,171			
9	農業振興補助事業	農林水産課	本市農業の振興を図るため、農業後継者グループ(4H)及び農家生活改善グループが実施する活動に対し、補助金助成を行う。	B	現状維持	お金を使ってだけでなく、使わなくてもできる振興策を考えるべき。	団体に対する補助金を継続して交付する。農産物の地産地消及び農家を取り組む減農薬、減肥料のエコ農産物などを推進していく。	100	100	0
10	漁業振興事業	農林水産課	漁業振興のため以下の事業を実施している。 ①種苗放流事業(抱卵ガザミ放流事業) ②地域住民と一体となった漁業体験事業(地曳網体験事業)	B	現状維持	漁業を守ることは必要である。そのためには漁業維持施策を今考え直すべき。	種苗育成助成事業補助金で、100千円の増。安定した水産資源の確保のために、さらなる保護が必要である。また、泉佐野フィッシャーマンズ・ワールド活性化事業においても、青空市場の集客等を通じて、漁業振興を図っていく。(3,879千円)	1,531	1,431	100
合 計								201,993	153,053	48,940